

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の建設	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称
事業名	916	小学校施設改修事業	会計	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
施策	11	教育環境の整備	項	02	小学校費
			目	01	学校管理費
			細目	104	施設整備事業
			細々目	01	施設改修事業
基本計画該当頁	130	担当部課	コード	450100	評価者
行革大綱の重点事項番号		名称		教育総務課	氏名
					奥井平和
					連絡先
					22 - 9675 (内線) 3810

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	小学校施設 (対象件数)	快適で安全な学校生活が送れるよう教育環境が整備される
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	鞆田、花之木植植小学校の給排水管設計、施設改修業務	状況変化等

整備内容

1 建設用地	鞆田、花之木植植小学校
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
改修工事実施率	依頼件数に対する処理割合	%	目標 50 実績 20	目標 50 実績 20	20	20

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	老朽校舎が多く危険箇所も多くみられるので修繕要望が多く、対応に迫られている
有効性	3	老朽校舎であるが児童が安心して安全な学校生活を送るためには施設の修理は欠かせない
達成度	3	要望に対し予算(修繕料)が追いつかないため、優先度をつけて対応している。
効率性	4	子どもの日常生活に欠かせない部分の修繕は確実に実施しているが、近々の校区再編の対象校については過剰な修繕を控えているので無駄は少ない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	校区再編の対象校については過剰な修繕を控え、重複投資を極力防止している

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	19	委託料				委託料			2,984	委託料			1,260	委託料			1,260
		工事請負費			20,660	工事請負費 その他			27,343	工事請負費			98,740	工事請負費			98,740
進捗率(%)	100	事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)			
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト(A)+(B)		21,380				31,767				101,440				101,440			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	20,660	30,327	100,000	100,000
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	20,660	30,327	100,000	100,000
	計	20,660	30,327	100,000	100,000
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				